

Fuse Blast

SLS 方式3D プリンターの後処理完全自動化ソリューション



最終製品品質の仕上がり



3D プリント品の後処理工程を最短 15 分で

「Fuse Blast」は SLS 3D プリンタ造形品後処理の自動化を低価格で実現します。
Fuse Shift でのデパウダー作業時間を 80%削減、最小限の手作業で安定した品質の仕上がりをわずか 15 分で完了します。

SLS 方式3D プリンターの後処理完全自動化ソリューション Fuse Blast

自動ブラスト処理

Fuse Blastで造形品のブラスト処理を簡単に。100%ハンズフリーで、ビルドチャンバーいっぱいの造形品も、僅か10分程度でブラスト処理が完了。予めプログラムされた設定で細かな設定調整も不要です。

時間とコストの削減

パウダーや残留物から綺麗なメディアだけをフィルタで分離し、目詰まりを防止することでメディアを4~8倍長寿命化しランニングコストを削減。さらに、Fuse Siftで造形品取り出しにかかる時間を80%削減します。



万能な手動モード

自動、手動、手持ちから選べる3種類のモードで、サイズや形状に関わらずどんな造形品も徹底的に粉末除去が可能です。

最終製品品質の仕上がり

内蔵イオナイザーにより、造形品に粉じんやメディアが再付着するのを防ぎ、粉っぽさのない滑らかな表面を実現します。さらに、研磨装置*で表面品質をさらに向上させ、そのまま染色などの表面処理が可能な、半光沢の滑らかな仕上がりになります。

*オプションで追加可能なアドオン装置。2024年初旬リリース予定

Fuse Blast 製品情報

対応メディア	ブラスト: ガラスビーズ推奨 (200/300 μ m) 研磨: プラスチックビーズ (Formlabs製)
キャビネット内寸	W710 × D550 × H670 (mm)
バスケット内径	直径450mm
動作音	70DB以下の静音動作
コンプレッサ	付属なし (4馬力コンプレッサ推奨)
設置環境	完全密閉型でFuse 1(+), Fuse Shiftの側に設置可

